

【I】次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

ファシズムは(ア) 第一次世界大戦以降にヨーロッパ各国へと広がった。強力なリーダーの指導のもとで(1)をあおる一方、共産主義や議会主義は国内の分断をもたらす思想として否定された。国民の支持を得るため国民の生活に配慮を示す一方で、国外に対して侵略を推進した。

特にドイツでは、第一次世界大戦の講和条約として結ばれた(2)は不平等であると考えた国民が多くいた。世界恐慌をきっかけとしてドイツ経済は深刻な落ち込みをみせ、(イ) 失業者が激増する事態となった。この状況を利用して、アドルフ＝ヒトラーが率いるナチ党(国民社会主義ドイツ労働者党)は勢力を拡大した。1932年にナチ党は第一党となり、軍部や大資本の支持も受けて、1933年にヒトラーが首相となった。言論・出版を抑圧し、またユダヤ人迫害を強行した。

一方で(ウ) 第一次世界大戦の戦勝国であったイタリアでもファシズムが拡大していた。イタリアは戦勝国であったものの、パリ講和会議の内容に国民が不満を抱くこととなった。民衆と支配層の対立もあいまって、国内に混乱が広がった。そのようななかで、ナショナリズムや暴力による秩序回復を狙い、(3)によって1919年に結成されたファシスト党が支持を得た。1922年には(4)を敢行した。その後、(3)は、イタリア共産党や労働組合などの反対勢力を弾圧して、1926年にはファシスト党による一党独裁を成立させた。

このようなファシズムの拡大に対して、反ファシズムの動きも存在した。反ファシズム連合の組織が結成され、例えば1936年にはフランスとスペインで(5)が成立した。スペインでは、この動きに反対する軍人のフランコらがモロッコで反乱を起こし、(エ) スペイン内戦と呼ばれる激しい内戦となった。この内戦は(オ) ファシズムと反ファシズムとの国際的な対決の場ともなった。

問1. 下線部(ア)に関連して、第一次世界大戦後の世界経済の状況をめぐる記述として適切でないものを、次の(A)～(D)より選び、解答欄1にマークしなさい。

- (A) アメリカ経済は第一次世界大戦後に繁栄をみせ、生産過剰や過度の株式投機が発生していた。
- (B) 北欧の国々では社会民主党や労働党などの政権のもとで公共事業や農民への援助が実施された。
- (C) イギリスでは世界恐慌の影響の中で、ロイド＝ジョージ挙国一致内閣が政府支出を削減する方針を立てた。
- (D) アメリカ合衆国ではニューディール政策と呼ばれる経済復興政策が推進された。

問2. 空欄（ 1 ）にあてはまる語句を、次の（A）～（D）より選び、解答欄2にマークしなさい。

（A）ナショナリズム （B）個人主義 （C）自由主義 （D）君主制

問3. 空欄（ 2 ）にあてはまる語句を、次の（A）～（D）より選び、解答欄3にマークしなさい。

（A）ユトレヒト条約 （B）ヴェルサイユ条約 （C）パリ条約 （D）イリ条約

問4. 下線部（イ）に関連して、この事態に対してドイツで実施された失業者対策や福祉事業に関する記述として適切でないものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄4にマークしなさい。

- （A）運河や橋の建設を政府が発注した。
- （B）アウトバーンを建設したが、その経済的効果は限定的であった。
- （C）大規模なレジャー施設を整備した。
- （D）全国産業復興法（NIRA）を制定した。

問5. 下線部（ウ）に関連して、第一次世界大戦の戦勝国の勢力の名称として適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄5にマークしなさい。

（A）連合国 （B）同盟国 （C）枢軸国 （D）継承国

問6. 空欄（ 3 ）にあてはまる人物名を、次の（A）～（D）より選び、解答欄6にマークしなさい。

（A）スターリン （B）チェンバレン （C）レーニン （D）ムッソリーニ

問7. 空欄（ 4 ）にあてはまる語句を、次の（A）～（D）より選び、解答欄7にマークしなさい。

（A）ポーランド侵攻 （B）ソ連侵攻 （C）ラインラント進駐 （D）ローマ進軍

問8. 空欄（ 5 ）にあてはまる語句を、次の（A）～（D）より選び、解答欄8にマークしなさい。

（A）暫定内閣 （B）軍事政権 （C）共産党独裁内閣 （D）人民戦線内閣

問9. 下線部（エ）に関連して、下記に示す1937年のドイツ空軍による無差別爆撃へ抗議して描かれた絵の作者とその名称の組み合わせとして適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄9にマークしなさい。

※問9の図については著作権の関係により掲載できません。

- (A) サルバドール＝ダリ ― 『記憶の固執』
- (B) ウジェーヌ＝ドラクロワ ― 『キオス島の虐殺』
- (C) ギュスターヴ＝クールベ ― 『オルナンの埋葬』
- (D) パブロ＝ピカソ ― 『ゲルニカ』

問10. 下線部(オ)に関連して、スペイン内戦に対して不干渉政策をとった国として適切なものを、次の(A)～(D)より選び、解答欄10にマークしなさい。

- (A) イギリス (B) ソ連 (C) ドイツ (D) イタリア

【II】次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

アメリカ合衆国第41代大統領の(ア) ブッシュ(父)は、最初で最後のソ連邦大統領となった(1)と1989年12月2日から3日にかけて地中海の(2)島沖合に停泊したクルーズ船(イ) マクシム＝ゴーリキー号の船内で会談を開いた。この(2)会談で、(1)は、「世界は一つの時代を克服し、新たな時代へ向かっている。我々は長く、平和に満ちた時代を歩き始めた。武力の脅威、不信、心理的・イデオロギー的な闘争は、もはや過去のものになった。私はアメリカ合衆国大統領に対して、(ウ) アメリカ合衆国と戦端を開くことはもはやないと保証する」との声明を出し、これに対して、ブッシュ(父)も「我々は永続的な平和と、東西関係が持続的な共同関係になることを実現することができる。これは(2)で、(1)議長と私がまさに始めようとする未来の姿だ」と述べ、ここに米ソの冷戦の終結が宣言された。

平和が訪れるかと思われたが、冷戦の終結は、新たな紛争のはじまりでもあった。すでに

(1) は、1988 年に新ベオグラード宣言で制限主権論を否定した。このことが東欧の民主化、(3) の壁開放につながっていった。この状況は、(1) の思惑を越えて、ソ連邦内部にも民族意識の動きは広がっていった。1991 年には(4) のバルト 3 国が、ソ連邦からの独立を宣言し、結果的に(1) が辞任し、ソ連邦は消滅した。また、同年ユーゴスラヴィア連邦の構成国であった(5)・クロアチア両共和国がユーゴスラヴィア連邦からの独立を宣言し、これを認めないセルビアを中心とした連邦軍との間で内戦が勃発し、1995 年に停戦するまで続くこととなった。

一方、(エ) 国際連合の安全保障理事会における常任理事国の地位は、消滅したソ連邦に代わってロシア連邦によって受け継がれた。ロシア連邦の大統領となったエリツィンは、ロシアの経済を発展させるため、グローバル化に対応する市場経済の移行を進めた。しかし、逆にロシア経済は極めて混乱し、1998 年には、債務不履行（デフォルト）を引き越し、ロシアに大きな禍根を残した。

ソ連邦との冷戦終結後の 1992 年にアメリカ合衆国のスタンフォード大学教授フランシス＝フクヤマは、『歴史の終わり』を著し、「自由民主主義」と「自由市場」が歴史の最終形態であると主張した。冷戦終結後の 1995 年に GATT（関税と貿易に関する一般協定）を受け継ぐ形で(6) が創設され、「自由市場」の広まりの下、全世界でグローバル化は進んだ。グローバル化の進展とともに、アメリカ合衆国では、GAFA と総称される IT 企業が台頭し、停滞していたアメリカ経済は復活した。しかし、同時期にペンシルヴェニア州などの製造業の工場が安い労働力を求めて海外に移転した。これにより利潤を上げた会社の CEO（最高経営責任者）は、膨大な報酬を得たのに対して、工場移転のため、工場は廃墟となり、職を失った労働者は貧困に喘ぐこととなった。現在、ペンシルヴェニア州などアメリカ中西部は、「ラスト＝ベルト（RUST BELT）錆地帯」と呼ばれ、グローバル化によって生じた貧富の差を象徴する地となっている。この貧富の差の拡大が、アメリカ合衆国において「自由民主主義」そのものを脅かす要因ともなっている。

問 11. 下線部（ア）の人物の息子は、アメリカ合衆国の第 43 代大統領になった。下線部

（ア）の息子の大統領在任中の出来事について述べた文として間違っているものを、次の

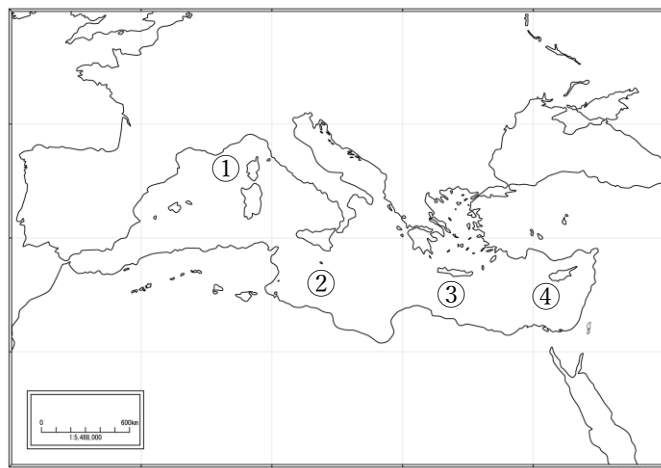
(A) ～ (D) より選び、解答欄 11 にマークしなさい。

- (A) 同時多発テロ事件 (B) 証券会社リーマン＝ブラザーズの経営破綻
(C) イラク戦争 (D) アフガニスタンからの完全撤退

問 12. 空欄 (1) にあてはまる人名を、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 12 にマークしなさい。

- (A) ブレジネフ (B) プーチン (C) トロツキー (D) ゴルバチョフ

問 13. 地図の示した空欄（ 2 ）にあてはまる島を、次の（A）～（D）のうちから一つ選び、解答欄 13 にマークしなさい。



- （A）① （B）② （C）③ （D）④

問 14. 下線部（イ）のクルーズ船の名前は、19 世紀から 20 世紀にかけて様々な作品を著したロシア・ソ連邦の小説家に由来する。19 世紀から 20 世紀に活躍したロシアの小説家と名とその作品の組合せとして最も適当なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 14 にマークしなさい。

- （A）トルストイ － 『戦争と平和』
 （B）トルストイ － 『赤と黒』
 （C）スタンダール － 『戦争と平和』
 （D）スタンダール － 『赤と黒』

問 15. 下線部（ウ）に関連して、1962 年のキューバ危機では、アメリカ合衆国とソ連邦の間で核戦争が起こる可能性があった。キューバ危機について述べた文として最も適当なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 15 にマークしなさい。

- （A）キューバ危機の際、キューバでは、バティスタが政権を握っていた。
 （B）キューバ危機は、アメリカ合衆国が核兵器をキューバに配備したことが原因であった。
 （C）キューバ危機のときのアメリカ合衆国大統領は、民主党のケネディであった。
 （D）キューバ危機前年に米ソ間で部分的核実験禁止条約が締結されていたことが、核戦争回避につながった。

問 16. 空欄（ 3 ）にあてはまる都市名を、次の（A）～（D）より選び、解答欄 16 にマークしなさい。

- （A）ベルリン （B）パリ （C）モスクワ （D）ベルファスト

問 17. 空欄（ 4 ）にあてはまる国名の組合せとして最も適当なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 17 にマークしなさい。

- （A）エストニア、フィンランド、ラトヴィア
- （B）リトアニア、ラトヴィア、スウェーデン
- （C）フィンランド、スウェーデン、デンマーク
- （D）エストニア、ラトヴィア、リトアニア

問 18. 空欄（ 5 ）にあてはまる国名として最も適当なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 18 にマークしなさい。

- （A）スロヴァキア （B）マケドニア （C）スロヴェニア
- （D）ブルガリア

問 19. 下線部（エ）について述べた文として最も適当なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 19 にマークしなさい。

- （A）常任理事国は、10 カ国から構成されている。
- （B）常任理事国は、拒否権をもっている。
- （C）常任理事国には、フランス・ドイツ・日本も含まれる。
- （D）常任理事国は、国際連合の分担金を免除されている。

問 20. 空欄（ 6 ）にあてはまる語句を、次の（A）～（D）より選び、解答欄 20 にマークしなさい。

- （A）世界貿易機関 （B）国際通貨基金 （C）国際復興開発銀行
- （D）アジア太平洋経済協力会議

【Ⅲ】近世ヨーロッパに関する、以下の設問に答えなさい。

問 21. 1643 年、ルイ 14 世は 4 歳でフランス王に即位したが、未成年の王に代わって国政を担当した宰相は誰か。次の（A）～（D）より選び、解答欄 21 にマークしなさい。

- （A）ネッケル （B）タレーラン （C）メッテルニヒ （D）マザラン

問 22. ルイ 14 世治世下の 1648～53 年にかけて起こった貴族を中心とする反乱を何と言うか。次の（A）～（D）より選び、解答欄 22 にマークしなさい。

- （A）フロンドの乱 （B）ワット＝タイラーの乱 （C）ジャックリーの乱
- （D）ステンカ＝ラージンの乱

問 23. 1618 年、オーストリアの属領で新教徒の反乱が起こり、三十年戦争が始まったが、この地域は何か。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 23 にマークしなさい。

- (A) フランドル (B) ベーメン (ボヘミア) (C) ハンガリー
(D) トリエステ

問 24. 三十年戦争で活躍した皇帝側の傭兵隊長は誰か。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 24 にマークしなさい。

- (A) ヴァレンシュタイン (B) ウェリントン (C) アントニウス
(D) ネルソン

問 25. スウェーデン王グスタフ＝アドルフが戦死するも、上記問 24 の人物を破った戦いを何と言うか。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 25 にマークしなさい。

- (A) トイトブルクの森の戦い (B) リュッツェンの戦い
(C) カタラウヌムの戦い (D) レヒフェルトの戦い

問 26. 七年戦争を終結させた講和条約を何と言うか。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 26 にマークしなさい。

- (A) イリ条約 (B) トルコマンチャーイ条約 (C) フベルトゥスブルク条約
(D) ウェストファリア条約

問 27. 上記問 26 の条約で正式に独立を認められた国は、オランダとどの国か。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 27 にマークしなさい。

- (A) デンマーク (B) スコットランド (C) ポーランド (D) スイス

問 28. 三十年戦争後、急速に勢力を拡大していったプロイセンを治めていた家系を何と言うか。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 28 にマークしなさい。

- (A) メディチ家 (B) ヴァロワ家 (C) ホーエンツォレルン家
(D) プランタジネット家

問 29. モスクワ大公国の君主で、キプチャク＝ハン国の支配から脱し、滅亡したビザンツ帝国の皇女をめとった人物は誰か。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- (A) エカチェリーナ 2 世 (B) ニコライ 1 世 (C) ニコライ 2 世
(D) イヴァン 3 世

問 30. 1613 年に成立したロシアの新王朝は何か。次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 30 にマークしなさい。

- (A) ノルマン朝 (B) ロマノフ朝 (C) ヤギェウォ朝 (D) ハノーヴァー朝